

▼エイムゲン [注]

【重要度】 【一般製剤名】乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン freeze-dried inactivated tissue culture hepatitis A vaccine 【分類】A型肝炎ウイルスワクチン [不活化]

【単位】 ▼0.5 μ g/V [溶解液：注射用水0.7mL付]

【常用量】溶解液0.65mLに溶解し、1回0.5mLずつを2～4週間隔で2回接種し、さらに初回接種から24週後に0.5mLを追加

■免疫の賦与を急ぐ場合：0.5mLずつを2週間隔で2回接種。しかし、長期に抗体価を維持するためには3回目の追加接種をすることが望ましい。

【用法】筋注又は皮下注■上腕伸側に施注

【透析患者への投与方法】腎臓疾患患者は接種要注意者（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎臓疾患患者は接種要注意者（1）

【特徴】不活化A型肝炎ワクチン。

【主な副作用・毒性】副反応として、全身倦怠感、発熱、局所の発赤・疼痛、頭痛、皮膚症状など

【OW 係数】

【更新日】20151217

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。